



2020-2021 RI テーマ **ロータリーは機会の扉を開く**

天童東ロータリークラブ

クラブテーマ「**今だからこそ出会いを大切に 奉仕を楽しみ活動的に そして団結**」

会長／齋藤 幸雄 ・ 幹事／佐藤 栄治

通常例会 1671 回・本年度第 10 回 例会日 2020 年 10 月 7 日会場／天童ホテル

司会／金 星さん

ソング／四つのテスト

タクト／永山 和敏さん

会長挨拶 齋藤幸雄 会長

皆さん、こんにちは。

今日の朝はいつもより寒かったような気がします。会員の皆さんお変わりございませんか。先日のガバナー公式訪問例会では、皆様にご協力をいただき無事に終える事が出来ました。ありがとうございました。

今日のお客様をご紹介します。後程卓話をお願いしております、株式会社最上川千本だんご代表取締役 五十嵐智志さんです。もう一人のお客様は米山奨学生のノム リンちゃんです。今日も楽しんで行って下さい。

ところで、今、日本の人口は 2020 年人口調査によりますと、約 1 億 2720 万人で、前年度より約 50 万人の減少となっております。2009 年から 11 年連続で人口減少が続いておりますが、日本の人口減少幅が前年より 50 万人を超えたのは初めてだそうです。そのインパクトを分かりやすく表現すれば、鳥取県の人口 56 万に近い人口が消滅したことになります。山形県の人口は約 106 万人で、全国 35 番目です。県内では山形市が一番多く 24 万 8 千人、2 番目が鶴岡、3 番目が酒田、4 番目が米沢、5 番目が天童で 6 万 2 千人です。山形県のほとんどの市町村が人口減少となっているデータが出ております。今日、お出でいただいております五十嵐社長のお店がある大石田町も人口は 6945 人と少なめの町です。私も仕事で月 1, 2 回伺っていますが、千本だんごさんはいつも行列ができているお店として評判です。是非、集客力の秘訣を少しでも教えていただければと思います。

さて、ガバナー公式訪問例会で、ガバナーよりいろいろ指摘された事を先週申し上げましたが、特にロータリー財団 米山奨学会の寄付の数値目標を達成するよう、全てのクラブにご協力をお願いしたいという強い要望がありました。もう一つは会員増強です。2800 地区の会員数は、日本の 34 地区の中、下位の 31 番目で 1600 名です。1 地区の最小人数は 1100 名と決められております。青森と秋田は 1100 名を切る可能性があり、地区合併になるかもしれません。これ以上会員を減らさないように、青森と秋田には頑張ってもらいたいとガバナーがおっしゃっていました。もし青森と秋田が合併した場合、山形地区が 1 番下位になる可能性があります。天童東クラブも新関パストガバナーが地区会員増強委員長でありますので、1 人でも多くの会員を増やしてくださいとのことでした。是非、皆様のご協力をお願いいたします。

リンさんへの奨学金贈呈と近況報告

10 月 1 日から学校が始まりました。通学途中にあるキンモクセイの香りを楽しみながら、勉強にバイト、ローターアクトクラブの活動に勤しんでいます。忙しいながらも計画性を持って行動していますとのことでした。



幹事報告 佐藤 栄治さん

1. 地区事務所より、2019-2020 米山奨学会寄付実績一覧表が届いております。
2. 南陽臨運より、RC20 周年記念式典中止の連絡が届いております。
3. 天童 RC より令和 2 年度 RC スキー交流会中止のお知らせが届いております。
4. 本日理事役員会を例会終了後 1 階ロビーで行います。理事役員の方はご出席願います。

3分間スピーチ 担当 瀬野 芳雄さん

果物の栽培と販売をしております。今年は天候不順によりいろいろな現象がおきました。さくらんぼは二つ子が多く収穫量は 30%位減少、地域により不作と豊作にばらつきがありましたが売上は上々でした。桃は加工桃用の白桃が不作の反面、黄金桃が大きく豊作、市場用の生食用の桃は収穫量が少なかったため、通常の 1.5 倍の高値になったそうです。これから収穫予定のラフランスは前年の過剰在庫に加え今年も豊作の傾向、りんごは色付きの心配があり、異常気象による作物への影響についてお話いただきました。



ロータリーの歴史について 高橋 繁夫さん

ポール・ハリスが 5 年間の無銭旅行を終え、弁護士開業に向け動き出す話を頂きました。

スマイル報告 原田 正夫さん

- 五十嵐社長歓迎 斎藤（幸）会長、赤塚さん、阿部（米）さん、鞍掛さん
- 企業創立記念 斎藤（幸）会長 ● 建勲神社 150 周年記念大祭 鎌倉さん
- 結婚記念 村山（与）さん、斎藤（栄）さん、高橋（繁）さん、加藤（幸）さん、伊藤（則）さん
- 誕生日会員 新関さん、赤塚さん、関さん

【本日の卓話】株式会社最上川千本だんご 代表取締役 五十嵐智志氏

『街を元気に！千本だんご』 父と母が昭和 33 年に大石田の豆腐屋さんを買い受け、豆腐屋とだんご屋を始めて 62 年。豆腐作りの時に出る残り蒸気を利用してもち米をふかすことを考え、当初は豆腐の売り上げを補うつもりで始めただんご作りは、山形のデパートに出店を機に「大石田だんご」ということで大ヒット商品となりました。一時は、大石田の人口は 4000 人位までに減少、小売店も減り、取引先の個人スーパーの倒産なども重なり、行商に出られたこともありましたが、見事ご夫婦と社員とが一丸となり、現在の株式会社最上川千本だんごを作り上げました。その事業が大変だった頃に出会った言葉、「めざすところは親孝行の「孝」は百孝の元」。親孝行はすべての善行の基本、両親に安心していただくと運が良くなるという言葉に胸に、当社では親孝行な社員を育てることを目標に掲げ、社員教育はもちろんのこと、社会貢献、若手経営者の応援と雇用促進、子供たちの健全育成にも力をいれていच्छやいます。豆腐とだんごを通して大石田の街をまさに元気にしている、五十嵐社長のパワー溢れる卓話でした。



出席報告 原田正夫さん

本日会員 52 名：出席者 40 名（出席率：88.88%、義務出席者：45 名）